

調布市立第二小学校でプログラミング・ワークショップを開催しました！

令和2年11月28日（土）に、調布市立第二小学校で笹倉理子学術技師（教育研究技師部）によるプログラミング・ワークショップを開催しました。

本講座は、[調布市が作成する出前講座のパンフレット（協力団体編）](#)に本年度から新たに掲載したプログラミング・ワークショップ（大人向け／子供向け）について、同校の依頼を受けて実施するものです。

当日は4年生（2クラス、各24名）を対象に、各クラスおよそ90分の時間で、本学の紹介、プログラミングにまつわる世界の状況に関する話に続き、各児童に用意されたタブレット端末を使用して、「Scratch Cat をくるくる動かして模様をかく」活動を行いました。

学校でプログラミング活動をするのは初めてということでしたが、前半の正方形を描く部分では正3角形や正6角形を描く方法を考えたり、後半の模様を描く部分ではどのようにしたらきれいな模様になるかを考えて工夫したりするなど、とても積極的に参加してくれました。

参加した児童からは、「プログラミングという名前は聞いたことがあったけど、授業を聞いて実際にどんなものか分かった」、「プログラミングはやったことがあったけど、こんなこともできるなんて驚いた」、「もっと長い時間やっていたかった」などの感想が寄せられました。

